

令和3年度図書館事業について（報告）【4月～12月】

【教育方針における図書館努力目標に添った取り組み】

1. 市民の学習活動の支援

① 図書館司書によるレファレンス体制の充実 【全館】

内 容：利用者からの問合せに対して、自館資料での調査に加え、他図書館（必要に応じて、相互貸借での資料取り寄せを行う）や関係機関、関係者に問い合わせる等、細やかな対応を行っている。

② 「としょかん周辺探検&調べ学習」の実施 【上野図書館】

内 容：芭蕉翁記念館を見学して、学芸員から旅についての芭蕉さんの話を聞き、「調べたいこと探し」を行った後、図書館において調べ学習の仕方を学んでもらい、調べることの楽しさや、図書館の利用方法を周知する機会とした。

また、実際にミニわらじ草履のチャーム作りを実施し、物づくりの大変さや楽しさを体験いただいた。

後日、司書相談日を設け、調べ学習レポートの作成フォローを行った。

対 象：小学校4・5・6年生

実施日：7月25日（日）13：00～（司書相談日：7/31、8/1、8/6、8/8）

参加者：7名

2. 利用者サービスの充実

① 録音図書貸出利用支援（上野点字図書館との連携） 【上野図書館】

内 容：活字での読書が困難な方に、上野点字図書館の録音図書を上野図書館で借りていただくことが出来るサービスを行っている。

・「すべての人に読書の楽しみを」パネル展示

内 容：上野点字図書館による、点字図書館の紹介や録音図書の説明のパネル展示に加え、録音図書やさわる絵本、点字絵本等の実物展示を行い、図書館利用者に点字図書館の案内や、上野図書館での貸出について紹介した。

また、連携して上野図書館の布絵本や大活字本の展示や紹介を行った。

実施日：11月3日（水）～11月28日（日）

② 障がい者向け郵送貸出 【上野図書館】

内 容：障害のある方を対象に、郵送貸出を行っている。

③ セット文庫の利活用 【上野図書館】

内 容：毎月2校ずつ順番に、市内小中学校へセット文庫の配送（貸出）を行い、教室
内や図書室内に設置していただき、読書推進に繋げている。

④ 団体貸出の利用促進 【全館】

内 容：市内学校や保育所、ボランティア等団体に対して、団体貸出を行っている、授
業や希望のテーマに添った本を選んで貸出し、図書利用促進に繋げている。

利用団体数：59 団体

⑤ 配送サービスの実施 【全館】

内 容：市内図書館・図書室の本を希望の場所で貸出・返却を行うため図書の配送を、
週に3回実施し、身近な場所で迅速に本の受取が出来るように努めている。

3. 読書活動の支援と充実

① 読み聞かせ等事業の充実

・定期的な読み聞かせ会の開催 【上野、いがまち、阿山、大山田、青山】

内 容：ボランティアグループの協力のもと、継続して図書館や図書室で年齢に応じた
読み聞かせ会を行い、利用サービスまた読書推進につながるよう取り組んで
いる。

対 象：乳幼児、小学校低学年

参加者：上野 249 人／25 回、いがまち 81 人／6 回、阿山 41 人／8 回、
大山田 151 人／16 回、青山 22 人／7 回

・「ことばで伝えるおはなし会」（ストーリーテリング） 【上野図書館】

内 容：本を持たずにお話を語ることで、想像力を働かせながらおはなしを楽しんだ。

実施日：4月4日（日）10：30～、8月1日（日）10：30～、11：00～

参加者：4月；5人、8月；24人（1回目）、8人（2回目）

・「こんなん知ってる？伊賀に伝わるおはなしの会」 【上野図書館】

内 容：ボランティアの協力のもと、伊賀に伝わる民話を映像とともに読み語り、郷土
に対する親しみと、民話への興味を育む機会とした。

また、当日会場に来ることが出来なかった方や、多くの人に伊賀の民話を知っていただくために、おはなし4話を伊賀市公式 Youtube で配信している。

対 象：小学生（親子）

実施日：6月26日（土）14：00～

参加者：24名

・「おはなしくらぶ」 【大山田図書室】

内 容：夏休みと冬休みにおはなし会を行ったあと、工作を楽しんだ。

（7月：竹細工作り、12月：クリスマスリース作り）

実施日：7月31日（土）13：30～、12月25日（土）10：00～

参加者：7月；16名 12月；18名

・「いろんなコトバでえほんをたのしもう」 【上野図書館】

内 容：外国語による挨拶や絵本を用いたおはなし会を通じてコミュニケーションや異文化理解につなげた。

実施日：10月9日（土）10：30～

参加者：20名

・「ぬいぐるみとおはなし会&おとまり会」 【大山田図書室】

内 容：持ち主とぬいぐるみが一緒におはなしを聞いた後、ぬいぐるみは図書室でお手伝いや探検をし、お泊りをした。その様子を写真に撮り、ぬいぐるみのお迎え時に渡した。

実施日：11月13日（土）10：30～

参加者：19名

・「冬のお話会とプチコンサート」 【いがまち図書室】

内 容：大型紙芝居などの読み聞かせと、ギターの弾き語りによるプチコンサートを行った。

対 象：幼児から小学校低学年

実施日：12月27日（月）10：00～

参加者：34名

・「おとなカフェ」 【青山図書室】

内 容：大人を対象に絵本の読み聞かせを行った。

実施日：毎月第2火曜日 11：30～

参加者：4月；13人、5月；1人、6月；0人、7月；7人

（中止；8・9月、廃止；10月～）

② 市内小学校へ出張ブックトーク 【上野図書館】

内 容：希望のテーマに添った内容の本の紹介や読み聞かせを行い、授業や本への興味につながるよう取り組んだ。

実施日：6月1日（火）、7月14日（水）、10月6日（水）

（中止：8月31日（火）、9月29日（水））

実施校：2校（4学年）

③ 大人向け読書会の開催 【上野図書館】

内 容：「大人の読書会」として、1冊の課題図書を読了後、感想や思いを語り合う読書会を実施し、読書の楽しみや読書の幅を広げた。

実施日：6月25日（金）、11月21日（日）各日 10：00～

（中止：9月2日（木））

参加者：6月；3名 11月；3名

④ 「夜のとしよかん探検」の実施 【上野図書館】

内 容：夜のとしよかんを探検しながらクイズやブックハンティング、おはなし会を実施し、家族で楽しみながら図書館に対する興味と知識を深めていただいた。

対 象：小学生以下

実施日：8月3日（火） 18：30～

参加者：37名

⑤ 読書感想文コンクールの実施 【全館】

内 容：市内小中高校、一般の方から245点の応募があり、特選3点、入選27点、審査員奨励賞2校が選ばれた。

夏休み期間中には、課題図書や司書のおすすめ本コーナーを設置し、読書推進に努めた。

募集期間：9月1日（水）から10月2日（土）

表彰式：12月12日（日）

⑥ 市内図書館ボランティアグループによる読み聞かせ事業 【全館】

内 容：ボランティアによる読み聞かせを、図書館や市内小学校、子育て支援センター等で行っていただき、親子でのふれ合いや本への関心、読書への橋渡しになるよう継続して行っている。

また、上野図書館では布の絵本作成ボランティアによる、布の絵本の作成を行っていただいている。

⑦ 季節に応じた特集展示や連携展示 【全館】

内 容：館内において、時事や季節に応じた展示を一般書、児童書それぞれで行うとともに、市の関係機関と連携した展示も行っている。

実施回数：上野 34 回、いがまち 8 回、島ヶ原 1 回、阿山 21 回、大山田 26 回、青山 8 回

4. 資料の収集と活用の推進

① デジタルアーカイブ事業「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」の全公開、公開記念講演会の実施 【上野図書館】

内 容：2020 年度から実施中の伊賀市や関係機関が所蔵する貴重な歴史資料をデジタル化してインターネット上で公開するデジタルアーカイブ事業「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」で、1 月 27 日（木）に 2 つのテーマを追加し、予定していた 5 つのテーマ全てを公開する。

また、全公開を記念して、2 月 19 日（土）には公開記念講演会を実施する。

アクセス件数：122,279 件（2021 年 4 月～12 月）

② 「郷土の歴史夜咄会」定期開催 【上野図書館】

内 容：郷土の歴史や人物について、郷土史家の方に語っていただき、郷土への理解や知識を深めることに繋がった。

実施日：6 月 18 日（金）、7 月 16 日（金）、10 月 8 日（金）、11 月 19 日（金）、12 月 17 日（金）各日 18：00～（中止：8 月 27 日、9 月 17 日）

参加者：6 月；38 名、7 月；29 名、10 月；26 名、11 月；32 名、12 月；29 名

③ 歴史貴重資料の企画展示 【上野図書館】

内 容：郷土の歴史に興味を持てるよう、また歴史貴重資料の紹介も兼ねて、展示を行っている。

実施回数：3回（「伊賀の名所記」、「崇広堂学びの記録」、「江戸時代の絵入り本」）

④ リユースフェアの開催 【上野図書館】

内 容：保存年限を過ぎた雑誌や、不用になった図書、重複により受け入れできなかった資料を市民にリユースした。

実施期間：6月6日（日）～6月20日（日）

リユース冊数：4,837冊（全5,649冊中）

※各図書室では、年度当初からリユースコーナーを設け、継続的にリユースを行っている。